

本学の第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果（概要）
 （第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果及び文部科学省公表資料を基に作成）

【中期目標の達成状況に関する項目別評価結果】

I. 教育研究等の質の向上の状況

※各欄の数値は該当法人数（割合）

評定項目	非常に優れている	良好	おおむね良好（標準）	不十分	重大な改善事項あり
(I) 教育	—	○ 11(12%)	78(87%)	1(1%)	—
(II) 研究	○ 5(6%)	14(16%)	70(78%)	1(1%)	—
(III) 社会連携・社会貢献、国際化等	1(1%)	○ 21(24%)	67(75%)	—	—

II. 業務運営・財務内容等の状況

評定項目	非常に優れている	良好（標準）	おおむね良好	不十分	重大な改善事項あり
(1) 業務運営の改善及び効率化	13(14%)	○ 56(62%)	18(20%)	1(1%)	2(2%)
(2) 財務内容の改善	6(7%)	○ 83(92%)	—	1(1%)	—
(3) 自己点検・評価及び情報提供	7(8%)	○ 82(91%)	1(1%)	—	—
(4) その他業務運営（法令遵守、施設整備等）	5(6%)	○ 50(56%)	22(24%)	13(14%)	—

【学部・研究科等の現況分析結果】

①教育に関する現況分析結果

※各欄の数値は該当学部・研究科等数（割合）

学部・研究科等	教育活動	教育成果	質の向上度
情報科学研究科	期待される水準を上回る	期待される水準にある	質を維持している
バイオサイエンス研究科	期待される水準を上回る	期待される水準にある	質を維持している
物質創成科学研究科	期待される水準を上回る	期待される水準にある	質を維持している
(参考) 国立大学法人等全体の状況	期待される水準を大きく上回る 2(0.2%)	期待される水準を大きく上回る —	大きく改善、向上している 又は 高い質を維持している 33(4.0%)
	期待される水準を上回る 224(27.0%)	期待される水準を上回る 87(10.5%)	改善、向上している 239(28.8%)
	期待される水準にある 602(72.4%)	期待される水準にある 734(88.3%)	質を維持している 548(65.9%)
	期待される水準を下回る 3(0.4%)	期待される水準を下回る 10(1.2%)	質を維持している とはいえない 11(1.3%)

②研究に関する現況分析結果

学部・研究科等	研究活動	研究成果	質の向上度
情報科学研究科	期待される水準にある	期待される水準を上回る	高い質を維持している
バイオサイエンス研究科	期待される水準を上回る	期待される水準を大きく上回る	高い質を維持している
物質創成科学研究科	期待される水準にある	期待される水準を上回る	高い質を維持している
(参考) 国立大学法人等全体の状況	期待される水準を大きく上回る 10(1.7%)	期待される水準を大きく上回る 25(4.2%)	大きく改善、向上している 又は 高い質を維持している 155(25.9%)
	期待される水準を上回る 234(39.1%)	期待される水準を上回る 247(41.3%)	改善、向上している 138(23.1%)
	期待される水準にある 354(59.2%)	期待される水準にある 325(54.3%)	質を維持している 304(50.8%)
	—	期待される水準を下回る 1(0.2%)	質を維持している とはいえない 1(0.2%)